

古希迎え

生かされている

静宏

身と心

新たな一歩

一生初心

奈良県議会議員

山本のぶあき

福原神宮

令和七年

乙巳之歳



治療によりスッキリ頭で福原神宮参詣

ごあいさつ

令和7年 明けましてお目出とう御座います。
私は昨年10月5日70歳の古希を迎えました。

県会議員として26年目、いろいろあった一年でした。世界では戦争等不安な情勢の中、トランプ次期大統領が決まり、今後の日本の行く末にどう影響するのか、日本は石破総理の少数与党がどんな日本の舵取りをするのか、今年は目が話せない一年になることは間違いありません。

私の昨年は、前半はそれ程変化はありませんでしたが、6月に喉に腫れ物ができ、医大で診察の結果、悪性のリンパ腫瘍と分かり、8月から12月まで抗がん剤治療に専念させて頂き、県会活動も殆ど出来ませんでした。幸い年末には血液検査数値も正常になり、体調も元通りに復活いたしました。ただ、絵馬の前での写真のように、頭がスッキリし寒さが凍みるようになりました。今後の経過は2月のペット検査で分かります。

思いもよらない病気になるのは本当に突然のことで、健康の有り難さを改めて実感した年でした。

身近な方々にも状況を知らせず、噂を聞いてご心配くださった皆様、またこの間お会い出来なかった皆様、こんな形での報告になりましたこと、誠に申し訳なく心からお詫び申し上げます。

そして、入院中部屋から外を眺めながら思い出したことがありました。

今から10数年前、南部振興議員連盟会合の場で、県行政から県立医大を生駒学研都市に移転する計画が急に打ち出されました。出席していた県会議員、市町村長はビックリして会議は紛糾し、さらに反対運動が県中南部で広がり、当時の知事が計画を白紙に戻した経緯がありました。

それ以後、医大病院は順次病棟を改修や新築し、素晴らしい設備の病院になっています。私も病気になり病院内を見させてもらい医療設備の凄さや、先生、看護師の皆さんの優秀さに感心させられました。

また更に今、県立医科大学が近くに新しく移転建設され、今年春に開校されますが、その姿を眺める度に、あの時の医大移転計画が実行されなくて本当に良かったと心から思います。

新年元旦、生かされていることに感謝し、ふるさと奈良の発展を我が人生の生きがいとして、自分らしく一步一步、歩む一年にすることを今年の目標として決めました。

私は今年、もう一度一から出直します。人生のモットーである、「出会いこそ人生」「一生初心」を忘れず健康に気を付けて頑張ってまいります。

皆様にとりましても、素晴らしい一年になりますこと、何より健康で過ごされることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。 感謝



12月議会で在職25年表彰を戴きました 皆様に感謝

医大新駅を中心としたまちづくり

県と橿原市は県立医科大学の新キャンパス整備に伴い設置される近鉄橿原線の新しい駅について令和12年度中の供用開始を目指すことや、新駅の設置にかかる県と市、近鉄の3者の費用負担の割合を今年度中に決定することで県と橿原市が合意。

新駅を含めた医大周辺のみちづくりについて今後も定期的に会議を開き、課題や情報を共有してより具体的な計画を進めていく。



奈良県立医科大学 令和7年度 新キャンパスオープン

奈良県立医科大学は、施設の老朽化・狭隘化に対応するため、約1km南西に位置する新キャンパス（旧奈良県農業研究開発センター敷地）に教育・研究部門を全



面移転し、移転後の現キャンパスで新A病棟ほか附属病院施設の整備を行う予定。

橿原に新アリーナ整備予定地

県立医科大学近くに設置される近鉄橿原線新駅の西側の県有・市有地約3haを新アリーナの整備予定地に。アクセス面や周辺のみちづくりへの波及効果などを総合的に判断。新アリーナは床面積5000席を設ける。

スポーツ、音楽イベントなど多目的用途で使用する。2031年の国民スポーツ大会の開会式で使用を見込んでおり30年度中の完成を目指す。



「飛鳥・藤原の宮都」 世界遺産国内推薦候補に選定

「飛鳥・藤原の宮都」は、橿原市と明日香村そして桜井市にまたがる地域に良好に残る22の資産で構成されています。これらは、今からおよそ1400年前約100年という短い期間に、中国や朝鮮半島の国々と交流を行ない、それまでの文化と技術とを融合し”律令制度”に基づいた日本独自の天皇を頂点とした中央集権国家が誕生した過程を証明できる唯一の遺産です。



後援会からのごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素はあたたかいご支援を賜り、深謝申し上げます。

昨年は、本人の挨拶にもございます通り、山本の体調が優れませんでしたので、後援会といたしましても皆様にお会いする機会も少ないまま新年を迎えました。

本年は、今まで以上に山本のぶあきの議員活動をしっかりと支え、山本とともに「一生初心」を忘れること

なく頑張って参る所存でございますので、いっそうのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、試験艦あすか後援会自衛隊音楽隊と集う友の会にも、協力して参りたいと思っておりますので、ご支援いただければ幸いです。

山本のぶあき後援会会長 花井 萃



発行者：山本のぶあき後援会

〒634-0834 奈良県橿原市雲梯町 862-1

TEL 0744-24-0148

FAX 0744-24-0149

